

2008年2月7日

平成19年度エネルギー管理優良工場等表彰において 徳山製造所が『経済産業大臣表彰』を受賞

株式会社トクヤマ

経済産業省主催の平成19年度エネルギー管理優良工場等表彰において、当社徳山製造所（所長：白神 誠一、山口県周南市）は経済産業大臣表彰を受賞しました。

当社は、環境経営を成長戦略の中核に位置付けており、全ての事業活動を環境対応型に再構築することにより、持続可能な社会の実現を目指しております。またその中で、地球温暖化防止への取り組みを重要な課題として認識し、省エネルギー活動を通じたCO₂排出抑制に積極的に取り組んでいます。

今回の受賞を励みに、今後もトクヤマグループを挙げて「人・社会・環境と共鳴する経営」を推進してまいります。

■エネルギー管理優良工場等表彰について

エネルギー管理優良工場等表彰は、エネルギー管理の推進に不断の努力を重ね、その効果が大であり、他の模範となる工場または事業場を表彰し、省エネルギーの一層の推進に資することを目的としたものです。経済産業大臣表彰、資源エネルギー庁長官表彰、経済産業局長表彰の各表彰があり、今回当社が受賞した「経済産業大臣表彰」は、その最高位にあたります。なお、今年度経済産業大臣表彰を受賞したのは、全国で6工場でした。

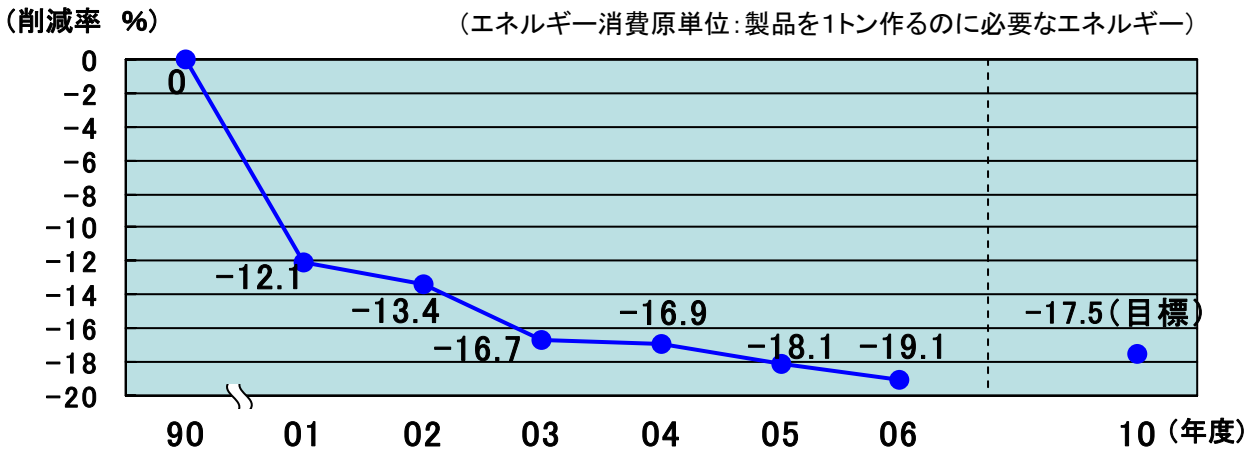
エネルギー管理優良工場等表彰の評価項目としては、①エネルギー管理組織と運営 ②エネルギー使用合理化実施措置 ③エネルギー技術者養成状況 ④エネルギー使用合理化効果実績があり、各項目の評価点をクリアする必要があります。さらに、過去3年間、当該事業所において事故及び公害の発生がないものという厳しい条件がついています。

■徳山製造所の取り組み

徳山製造所では、製造所長を長とするエネルギー管理委員会を中心として徹底したエネルギー使用合理化に努めるとともに、高効率食塩電解槽の導入、電力蒸気配分計算のシステム化による製造所発電ユニット総燃料の節減、セメントクーラー新型化による熱回収の強化等により、過去3年間において原油換算で3万kl以上の省エネルギーを達成しています。また環境安全部と各製造部が連携し、環境に配慮した安全運転の継続にも取り組んでいます。

これらの取り組みにより、徳山製造所のエネルギー消費原単位は、1990年度に対し2006年度には19.1%改善しました。

エネルギー消費原単位指数の推移(徳山製造所)



■徳山製造所 省エネルギーに関わる受賞暦

- 2002 年度 エネルギー管理優良工場等表彰(電気部門) 「中国経済産業局長表彰」受賞
- 2004 年度 エネルギー管理優良工場等表彰(電気部門) 「資源エネルギー庁長官表彰」受賞
- 2005 年度 省エネルギー優秀事例全国大会 「省エネルギーセンター会長賞」受賞
テーマ「電力蒸気配分計算のシステム化による製造所発電ユニット総燃料の低減」
- 2007 年度 エネルギー管理優良工場等表彰 「経済産業大臣表彰」受賞

■表彰式の様子 (1月30日、於:東京ビッグサイト)



当製造所は、エネルギー多消費の製造所であるため、日頃からの従業員一人ひとりの省エネルギーに対する努力の結果が、このような形で表彰に結びついたことは大変名誉なことであり、光栄に思います。

今後も省エネルギーを推進し、地球温暖化防止に向けてより一層の取り組みを行ってまいります。

徳山製造所長 白神 誠一

以 上